

たゆまぬ**挑戦**，  
飛躍の**高専**！



独立行政法人国立高等専門学校機構



**佐世保工業高等専門学校**

National Institute of Technology (KOSEN), Sasebo College



# 佐世保工業高等専門学校 創立60周年記念事業 募 金 趣 意 書

拝啓 皆様には時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育研究活動の振興・発展のために、物心両面にわたり格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

お陰をもちまして、佐世保工業高等専門学校は、昭和37年（1962年）に創立され、本年令和4年（2022年）に60周年を迎えました。同時に、高専制度が創設されて、60周年を迎えたこととなります。本校は、全国51高専のうち国立高専第一期校である12高専の一つであります。九州では唯一最初に設立された高専として、創立以来約8,000名を超える多くの人材を輩出して参りました。卒業生の多くは、製造業を中心とした工業分野の技術者として、また、工学の知識や技術を有する専門職として、様々な産業分野で幅広く活躍しております。本校は、そうした卒業生や産業界の皆様をはじめ地域の皆様に支えられ、今日まで発展して参りました。

このたび本校は、創立60周年を記念し、1. 記念式典及び記念講演を挙行し、2. 記念誌の刊行を予定しております。

また、人間で言うならば還暦に当たるこの大きな節目を大切にし、学生の教育におきましては、3. これからの時代に相応しい人材育成に取り組んで参ります。具体的には、① 学生の課題解決力や人間力を育む教育、② 学生が、国際都市・佐世保で貢献できる、国際的に通用するコミュニケーション力を身に付ける教育、③ 地元企業と積極的に交流し、企業と連携した取組や課題解決プロジェクトをとおして、学生たちの地元意識を涵養する教育、これらを一層進めて参りたいと存じます。さらに、④ 昨今の世界的な半導体不足を受けて、国家施策でもある半導体専門人材の育成、⑤ 急速に進展するデジタル社会で、社会環境の変化に柔軟に対応し、高度なデジタル技術を活用して社会変革を起し得る高度専門人材の育成を目指して参ります。

60周年を機に、このような人材を、これまで以上に、地域の産業界や地域社会へ送り出すために、地域に根差した教育を一層充実し、徹底して取り組んで参りたいと存じます。

西九州地域はもとより北部九州の製造業における技術力の高さや、日本を元気にする九州産業界の力強さを、地域の未来を担う学生たちに伝えていきたいと思っております。

そのためには、地域の産業界、地域の皆様からの変わらぬご支援と、さらなるお力添えが不可欠でございます。皆様から頂戴するご寄附は、60周年記念事業の実施のみならず、学生が、九州の企業や地域社会と連携した取組等を行う教育活動の貴重な運営資金に充てさせていただきたいと存じます。

長崎県は、若年層の人口減少が著しく、私ども教育機関のみならず地域社会においても深刻な課題となっています。しかしながら、学校と地元産業界・地域社会とが、しっかりと手を組んで、地域の強みや九州の魅力を若者たちへ丁寧に伝えていくことで、九州から素晴らしいものづくりや、世界に通用する技術を発信することができるかと信じております。

創立60周年を迎え、本校は、これまで以上に地域に根差し、地元にも愛される学校として、次のステージへ進んで参ります。教職員一同、一丸となって邁進する所存です。本校が取り組む次世代の人材育成に何卒お力添えを賜りたく、本趣旨をご理解いただき、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

令和4年5月吉日

佐世保工業高等専門学校 校 長 中 島 寛  
佐世保工業高等専門学校 同窓会長 大 宅 倫 明  
60周年記念事業実行委員会 委 員 長 渡 辺 哲 也

# 佐世保工業高等専門学校 創立60周年記念事業募金要項

## 1. 募金団体

独立行政法人国立高等専門学校機構 佐世保工業高等専門学校

## 2. 募金の目的

佐世保工業高等専門学校創立60周年記念事業および学生の教育活動を支援することを目的とする。

## 3. 記念事業計画

- (1) 60周年記念式典・講演会の挙行  
令和4年11月12日（土）
- (2) 60周年記念誌の刊行
- (3) 学生・教員支援基金の設立

## 4. 募金目標額

500万円

## 5. 募金期間

令和4年5月から令和4年10月

## 6. 募金の額

- ・ 1口5千円（できるだけ2口以上のご協力をお願いいたします。）
- ・ 2口（1万円）以上の場合は60周年記念誌を寄贈

## 7. 募金の対象者

- (1) 佐世保工業高等専門学校の卒業生・修了生および在校生保護者
- (2) 佐世保工業高等専門学校の教職員
- (3) 本記念事業に賛同する法人等（企業・団体等）及び個人

## 8. 寄附金の払込（振込）方法

同封の払込取扱票に必要事項をご記入の上、ゆうちょ銀行（郵便局）の振替口座へ払い込み（振り込み）をお願いします。

ATM、コンビニでの払い込みも可能です。

ただし、コンビニでの払い込みは、2口（1万円）となっており、金額の訂正ができませんので、ご了承ください。

○ゆうちょ銀行 振替口座：01740-5-153245

□座名義：佐世保工業高等専門学校

## 9. 寄附金に対する税制上の優遇措置

ご入金を確認後に本校からお送りする領収書を控除証明書としてご利用いただき、確定申告により手続きをお取りください。

### (1) 所得税

所得税法上の寄附金控除の対象となる特定寄附金（所得税法第78条第2項第2号）及び法人税法上の全額損金算入を認められる指定寄附金（法人税法第37条第3項第2号）として財務大臣から指定されています。

#### 【個人の場合】

〔その年に支出した特定寄附金の額の合計額〕 - 〔2千円〕 = 〔寄附金控除額〕

※特定寄附金の額の合計額は所得金額の40%相当額が限度です。

#### 【法人等の場合】

全額損金算入

### (2) 個人住民税

都道府県、市町村の条例で本校が寄附金税額控除の対象とされている場合、所得税の寄附金控除に加えて、次のとおり住民税の控除が受けられます。

・都道府県民税の寄附金控除額 = 〔控除対象寄附金の合計額 - 5千円〕 × 4%

・市区町村民税の寄附金控除額 = 〔控除対象寄附金の合計額 - 5千円〕 × 6%

※控除対象寄附金の合計額が総所得金額の30%を上回る場合は、総所得金額の30%が限度となります。

## 10. ご厚意に対する感謝

ご寄附いただいた全ての方の氏名、法人名等を本校ホームページ及び学校のシンボルである「八角堂」に設置する「佐世保工業高等専門学校創立60周年記念事業寄附者芳名録」に記して、本校の歴史に末永く留めさせていただきます。

本校ホームページ等での氏名の公表を希望されない場合は、お手数をおかけしますが、下記「11. 寄附金に関するお問い合わせ先」までメールでご連絡願います。

## 11. 寄附金に関するお問い合わせ先

〒857-1193 長崎県佐世保市沖新町1番1号

佐世保工業高等専門学校60周年記念事業事務局

総務課総務係 TEL 0956-34-8406 FAX 0956-34-8409

MAIL s-soumu@sasebo.ac.jp

# 佐世保から世界へ モノづくりと共に想いを届ける



佐世保工業高等専門学校60周年記念事業事務局

〒857-1193 長崎県佐世保市沖新町1番1号

総務課総務係 TEL 0956-34-8406 FAX 0956-34-8409